



社会福祉法人大泉旭出学園
旭出調布福祉作業所



作業所だより

〒182-0026

東京都調布市小島町3-26-1

電話 042-485-5885

FAX 042-488-0019

平成27年 6月 発行

ごあいさつ

平成27年度がスタートしました。平成17年より皆様方と一緒に仕事を進め10年が経ちました。都立の施設から民間の施設へ、東京都から民間移譲した作業所として開始いたしました。この間、制度も大きく変化しました。措置制度から契約制度へ、支援費制度、障害者自立支援法、障害者総合支援法へと目まぐるしく変わった10年だったのではないのでしょうか。利用されている方につきましては52名でスタートし、現在は就労移行支援と就労継続支援B型で67名の方が利用されています。自信を持って仕事に取り組む姿勢は目を見張るばかりです。



一方、平成17年度から継続して利用されている方は22名と様々な理由により退所されている方もおります。グループホームを利用することができれば、継続して利用できた方もいたのではと感じているところです。グループホームの建築は平成27年3月に工事着工を目指して準備を進めておりましたが、近隣の皆様方から出された反対意見等とそれに対するこれまでの対応の経過を検証し、よりよい方向を見出すための再検討を行うため、新築工事を延期することになりました。希望される方も多く、グループホームの実現や住みやすい地域作りに向け努力するとともに、新たな気持ちで旭出調布福祉作業所を利用されている方々、支えて頂いているご家族や地域の方々と11年目を歩んで行きたいと思っております。

(所 長 八重樫 央行)



就労継続支援 B 型

就労B型での作業は、榮太樓總本舗さんから飴のお仕事を中心とした受注がメインとなっています。最近では、取り引きする業者さんも増え、ウェットティッシュの封入や人気キャラクター商品の封入など作業種も幅広くなってきました。

利用者の方は、納期に向け日々忙しく変わる作業に責任を持って取り組んでくれています。

(主任 木村 陽子)



就労移行支援

就労移行の主な活動は、作業所内や市内にある交流館の清掃、昼食の準備や食器の片づけを行う厨房での活動、地域の方々をお迎えする喫茶室の準備及び接客、そしてヤマト運輸様のダイレクトメールを皆さまへお届けする DM 便配達等があり、皆さん就労へ向け自身のスキルアップを目指し、日々の活動を頑張っています。

(主任 石野 信明)



地域交流会 3月7日(土)

ストーンアート(ペーパーウエイト)づくり

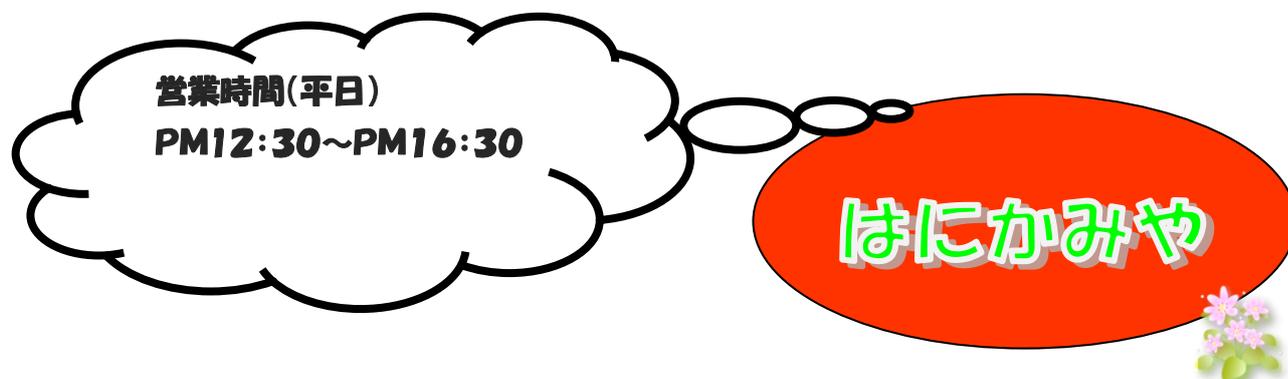
白い石にお気に入りのストーンアートをつくりました。最初は石を眺めているだけの利用者も書き始めると画伯にへんし〜ん 芸術作品が出来ました。作品は、スライドショーにして鑑賞会！交流を楽しみました。(小池 一江)



平成26年度 決算について

就労 支援 事業	収 入	就労支援事業収入 (1)	13,473,384
	支 出	就労支援事業支出 (2)	13,173,053
	収支差額 (3) = (1) - (2)		300,331
福祉 事業	収 入	福祉事業収入 (4)	156,698,222
	支 出	福祉事業支出 (5)	130,116,434
	収支差額 (6) = (4) - (5)		26,581,788
施設 整備	収 入	施設整備等収入 (7)	0
	支 出	施設整備等支出 (8)	43,078,195
	収支差額 (9) = (7) - (8)		-43,078,195
財務 活動	収 入	財務収入 (10)	42,000,000
	支 出	財務支出 (11)	10,270,000
	収支差額 (12) = (10) - (11)		31,730,000
予備費 (13)			
当期資金収支差額合計 (14) = (3) + (6) + (9) + (12) - (13)			15,533,924

前期末支払資金残高 (15)	44,544,287
当期末支払資金残高 (14) + (15)	60,078,211



- ☆ 小さなお子様は安心して遊べる畳スペースがございます。
ブロック・おままごと・絵本を用意してありますので、お子様とご一緒におこしください。
- ☆ 大人お1名様ご注文につき、お子様ジュース1杯無料です。
- ☆ 喫茶スペースは貸切りにてお使いいただけます。お気軽にご相談ください。

